

平成30年度 主権者教育年間指導計画

三重県立四日市南高等学校(全日制・普通科)

目指す学校像		育みたい生徒像		主権者教育のねらい		
高い志と豊かな人間性を育てることを基本に、一人ひとりの可能性を引き出し、自己実現と進路実現を図る。		明確な目的意識を持ち、主体的・協動的に学び、学ぶ楽しさを感じながら互いに高めあっている姿。 ホームルーム活動、生徒会活動、部活動、特別活動などに積極的に取り組み、これらを通じて豊かな感性、人権意識、他者への思いやり、忍耐力、コミュニケーション力、向上心などを身に付け、社会に貢献する意思と力を得ている姿。		様々な教育活動を通じて、主権者として社会の中で自立し、他者と連携・協働しながら、社会を生き抜く力や地域の課題解決を社会の構成員の一人として主体的に担うことができる力を身に付ける。		
各教科・科目、総合的な学習の時間、特別活動等における年間指導計画						
学期	学校行事	各学年	各教科・科目	各分掌等		
1学期 (4月～7月)	<p>【学校環境デー】 通学路を中心とした地域清掃活動を通じ、環境問題や地域の課題を理解する。</p> <p>【体育祭・クラスマッチ】 競技ルールを遵守し、他者と協働しながら、自分の役割を果たす。</p> <p>【にじ学園との交流】 高等部との共同学習(1学年)・西日野駅花いっぱいプランターづくり(2・3学年)などの交流を通じ、その相互理解を促し、共に助け合い支え合って生きていく大切さを学ぶ。</p> <p>【フィールドワークin神戸】 「防災といのち」をテーマとするフィールドワークを通じ、防災及び人道支援について学び、社会の構成員の一人としての自覚を促す。</p>	<p>【全学年】 年度当初のHR役員や係の決定、生徒会行事等の準備において、他者と協働しながら話し合う。</p> <p>【2学年】 沖縄修学旅行事前学習、調べ学習において、人権、国際平和等の課題について学び、考察する。</p> <p>【3学年】 厚労省三重労働局出前授業「知って役立つ労働法」により、労働法の基本事項を理解するとともに、その意義や違反事例への対処法等について学ぶ。</p>	<p>【家庭】 結婚のあり方、女性の就労、家事分担、WLB、社会保障制度をテーマに学ぶことで、現代の抱える諸課題を考察する。</p>	<p>【生徒会】 体育祭・クラスマッチ等において、生徒会役員を中心に生徒主体の運営を行う。</p> <p>【人権】 特別支援学校西日野にじ学園との交流、「防災といのち」について考えるフィールドワークin神戸などの活動を通じ、社会の構成員の一人としての自覚を促す。</p>		
2学期 (8月～12月)	<p>【生徒会役員選挙】 選挙を通じ、政治の仕組みについて考え、代表を選ぶことで、構成員の一人としての自覚を促す。</p> <p>【南高祭(文化祭)・クラスマッチ】 クラス企画発表や競技ルールを遵守し、他者と協働しながら、自分の役割を果たす。</p>	<p>【全学年】 人権講演会「正しく怖がるインターネット」を通じて、これからの情報社会に参画する態度や技術を培う。</p> <p>【2学年】 沖縄修学旅行において、主体的・体験的な学習により、見聞を広め、集団行動・集団生活の重要性を学ぶ。</p> <p>【全学年】 文理選択・科目選択・志望校の決定を通じ、自らの進路を考えることで、社会の一員としての展望を持つ。</p>	<p>【公民・倫理】 家族、地域社会、高度情報社会、文化と宗教、国際平和と人権の福祉等の分野において学び、考察する。</p> <p>【家庭】 産休・育休などの子育て支援制度について学び、女性の働き方、生き方について考察する。</p>	<p>【生徒会】 南高祭(文化祭)・クラスマッチ等において、生徒会役員を中心に生徒主体の運営を行う。</p>		
3学期 (1月～3月)	<p>【生徒会役員選挙】 選挙を通じ、政治の仕組みについて考え、代表を選ぶことで、構成員の一人としての自覚を促す。</p> <p>【クラスマッチ】 競技ルールを遵守し、他者と協働しながら、自分の役割を果たす。</p>	<p>【全学年】 1年間を振り返り、反省点や課題を見つめ、次年度の取り組みにつなげる。</p>				
通年	<p>【挨拶・身だしなみ】 挨拶・身だしなみ指導を通じて、社会のマナーやルールを守ることの大切さを理解し、社会の構成員の一員としての自覚を促す。</p>	<p>【全学年】 ホームルーム活動、学年での活動において、他者を尊重し、異なる意見や見解を比較検討したり、自らの意見や考えを表明・表現する。</p>	<p>【公民】 各科目において、憲法や選挙制度において取り扱う。</p> <p>【英語】 コミュニケーション英語において、人権、国際平和等様々な社会問題を理解し考察することで、社会に積極的に関わる態度を育てる。また、ペアワークやグループワークにより、他者の異なった考えに触れ、複数の意見や見解を比較検討したり、自らの意見や考えを表明・表現する。</p>	<p>【総務】 啓発ポスターやチラシの掲示・案内</p> <p>【進路】 自らの進路を考えることで、自己の能力や適性を理解し、それらを将来いかに社会貢献に活かすべきかを考える。また、志望学部・学科を決める過程で、現代社会の諸課題を理解し、その解決に向けて自らがどのように関わっていくべきかについて考察を深める。</p> <p>【図書】 選挙時には、投票方法などを掲示板などを活用し広報活動を行う。また図書館だより(通信)や館内に選挙コーナーを設置し、有権者の責任・義務、選挙活動について周知する。</p>		